

事業報告書
(団体紹介シート)

令和3年9月現在

団体紹介	
団体名	ハマイロラボ
代表者氏名	寺井 弦
団体所在地	浜田市下府町 2164-3
連絡先	〒696-0101 邑南町井原 2313-1 電話 (0855) 95-3201
設立年月日	令和2年6月13日
会員数	個人会員 11人 ・ 団体会員 団体
活動分野	該当するものに○ <input type="checkbox"/> 社会貢献に関する事業 <input type="checkbox"/> 人材育成事業 <input type="checkbox"/> 芸術文化の振興に関する事業 <input type="checkbox"/> その他の事業
活動時間	実施日：不定期 時間帯：不定期 場 所：ハマイロ
活動内容	ハマイロを拠点に、子育て世代の親子を中心としたイベント、飲食店開業に向けた試験的営業に関するイベント、地域の文化に携わる人たちを招いたイベントなどを仕掛け、地域活性化を進めている。
団体のPR	フリースペース『ハマイロ』は人が集まる交流の場です。その交流で出た何気ない「やりたいこと！」を実現させるのがハマイロラボ。何かやってみたいことがあったら、ぜひ一度ハマイロにお越し下さい。
事業報告	
事業名	サンセットフェス
事業内容	浜田市国府海岸沿いにあるコミュニティスペース『ハマイロ』を使った、ミニフェスを開催した。例年、海フェスが開催されているが、コロナ感染症対策のため、昨年度に引き続き開催を断念された。夏の国府海岸は、サーファーや海水浴客で賑わっているが、こちらもコロナの関係で、海水浴客は少なく、またイベントも何もなかったため、寂しい夏となった。今年は、少しでも地域の活性化に貢献しようと、コミュニティスペース『ハマイロ』を基盤に活動を展開するハマイロLaboが、コロナ感染対策を万全にした上での、小さなフェスを開催し、地域を盛り上げた。
事業目的（成果）	目的① 地域交流の場として夏の国府海岸を少しでも盛り上げる 目的② 地域の食べ物を作っている人たちやもの作りの人たちに販路の場を供給するとともに、地域でサークル活動をしている人たちに発表の場を提供する

活動の様子

当初の予定では、たくさんの地元の出店者が店を出しておられた海フェスを少しでも再現すべく、10店舗以上の出店が計画されたが、浜田市にコロナ患者が出たことで、飲食を伴うバザーを断念せざるをえなかった。フェス自体の開催も危ぶまれたが、ステージ発表を集客なしのライブ配信に変更することで、開催にこぎ着けた。音楽やダンスなどのサークル活動している人たちに発表の場を設けることができ、関係者からは感謝された。

<会場設営>



20枚のコンパネの上に、床材シートを敷き、簡易ステージを作成。制作時間は30分という簡易ステージではあったが、裸足で歩いても気持ちよく、完成度は高かった。ただし、日中はかなりの高温になるので裸足でのパフォーマンスには適していない。今回は夕方からの開催だったので、このまま冷却の処置はせずに夕方を待った。また、左右に2つ、大きなバルーンライトを設置し、日没後まで対応できるような会場となった。

<ライブ配信>

急遽決まったライブ配信であった。ハマイロにもライブ配信用の機材はあったが、いずれもウェブ会議用のシステムしかなかったので、音響のアイライブさんにカメラやパソコン等をお借りして配信することができた。



<本番>

本番は、5つの団体が出演予定であったが、邑南町の音楽グループが町内でコロナ感染者が出た関係でキャンセルされ、4つの団体/個人によるパフォーマンスとなった。

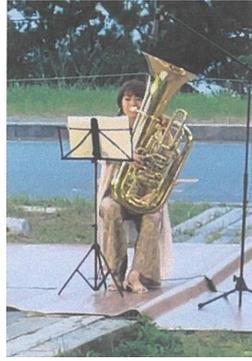
【DANCE STUDIO IL SOLE】

小学生から大学生までのヒップホップダンスのチーム。県立大学へ練習に通っている。講師の先生は毎回広島から教えに来られている。



【江藤健一】

出雲市から来られたギタリスト。アコースティックギターとクラシックギターで。インストルメンタル曲を披露。



【小畑清佳】

石見音楽振興会所属のチューバニスト。当日は珍しいチューバのソロを聴かせていただいた。

【Halau Hula O Lehua 'Ula】

国府海岸沿いにスタジオを持つ本格フラグループ。国府海岸がまるでハワイのように華やかな雰囲気にもまれた。



今後の取組予定

- 定期的なフェスの開催
- 定期的なマルシェの開催
- 講演会の開催
- 店舗実験 等